

In Succession to tradition Leap

校友会会報

No.
32

発行：大阪学院大学校友会

平成27年4月1日発行

〒564-0011

大阪府吹田市岸部南1-19-15

ステディオリバージュ

Tel 06-6318-3260

Fax 06-6318-3261

URL <http://www.ogu-koyukai.jp/>

E-mail koyu@ogu.ac.jp

「Leap」とは「飛躍」であり、校友会がさらなる発展を遂げるという意味が込められています。

図書館今昔

大学開学から3年経った昭和41年、知の宝庫とも言える図書館が完成しました。地上4階建てで総蔵書冊数は2万冊余り。当時は、土足厳禁で、スリッパに履き替えて利用していました。

インターネットが無い時代、課題や調査といえば、まず図書館を利用する時代でした。

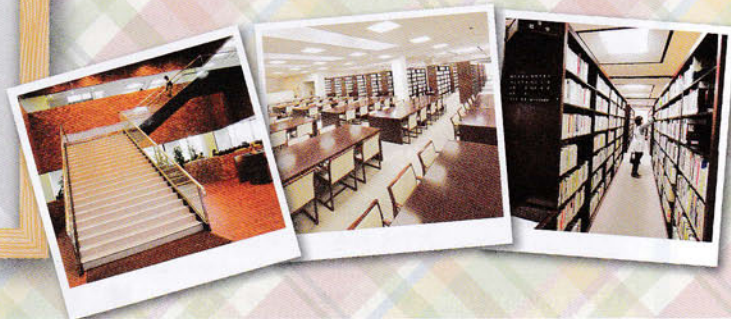
昭和42年当時



現在

昭和52年に完成した新図書館は、地下2階、地上3階建てで、1階が自由閲覧室、2・3階が開架閲覧室、地下が書庫というフロア構成で総席数は1,131席です。

現在、図書 約109万冊、雑誌 約3,700タイトル、視聴覚資料 約45,000点を所蔵し、授業・試験期間は午後8時まで開館しています。全国図書館協会の統計(2013)によると、全国の大学約780校のうち、本学図書館は蔵書冊数では60位(私立大学に限ると34位)という規模を誇っています。



Topics

2 会長あいさつ/都道府県別校友会会員数/大阪学院大学 ~History~

3 各界で活躍するOB紹介

(山口 博史さん、有田 洋之さん、藤田 昌宏さん、北町 正人さん)

4 支部だより(北陸・東海・滋賀・京都・奈良・岡山・広島・四国)

6 Campus News/クラブ紹介

7 教員からのメッセージ/私のお勧めの一冊/教員人事

8 総会・懇親会報告

10 学生奨励金贈呈報告/女子駅伝応援援助報告/陶芸無料教室開催

11 岸辺祭協賛報告/北陸・東海・滋賀・奈良・岡山・広島支部 模擬店出店報告

12 27年度総会・懇親会案内/特別ご招待

校友会からのお知らせ

校友会行事・支部活動・各種案内など、会報に掲載している内容以外にも、ホームページにおいて様々な情報を提供しています。是非ご覧下さい。URL <http://www.ogu-koyukai.jp/>

会長あいさつ

若草萌える季節、会員の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は校友会活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
今年も約1,300名の卒業生が母校を巣立ち、校友会新会員として迎えることが出来ました。
ここに83,000名余りの会員共々心からお祝い申し上げます。

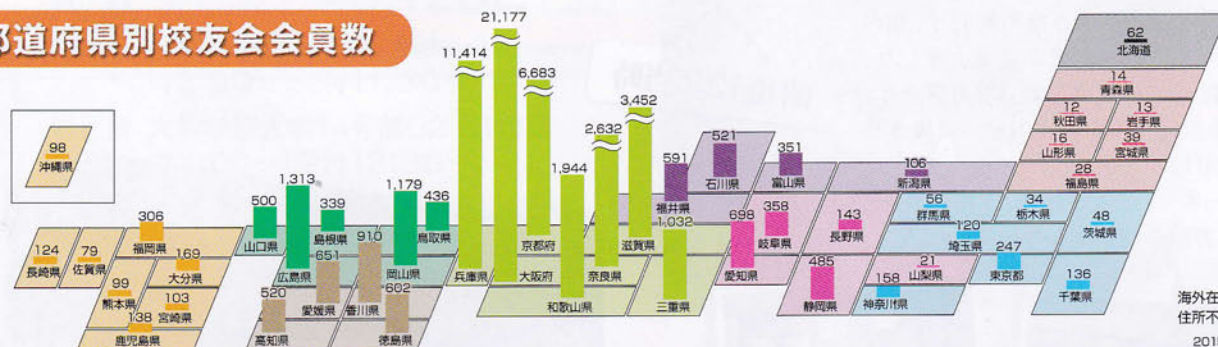
また、校友会でも新たに四国支部が設立されました。
新しい支部が立ち上がるたびに、同窓の皆さんの笑顔が見られることに喜びを感じます。
これからも多岐にわたり、在学生対象の奨学金制度や学生助成金の給付、岸辺祭協賛、
各クラブ団体の活動への援助など充実した活動を行っていきたくと考えております。

会員の皆様方には、今後とも更なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



会長 岡本 寿和

都道府県別校友会会員数



海外在住 44
住所不明 22,482
2015年2月3日現在

大阪学院大学 ~History~

大阪学院大学の歴史は、1940年に創設され大阪で最も古い歴史を有する「関西簿記研究所(現在の関西経理専門学校)」に始まります。それから23年後の1963年に創立した「大阪学院大学」も2015年で創立52年目を迎え、関西においても伝統校としての地位を確立しています。そこで我等同窓会組織である校友会では、本紙面上において、そのHistoryを3期に分け、常に新たな時代を展望し7学部8学科を有する総合大学として発展し続け、現在に至るまでの歴史をひも解いてみたいと思います。

History I/1962年~1980年 II/1981年~2000年 III/2001年~

大阪学院大学の出来事

- 1963年(昭和38年) 大阪学院大学創立 ※1
大阪学院大学/商学部商学科を設置
- 1964年(昭和39年) 大学/商学部経営学科・経済学科を増設
- 1965年(昭和40年) 体育館が完成
- 1967年(昭和42年) 大学院/商学研究科修士を設置
- 1969年(昭和44年) 大学院/商学研究科博士を増設
- 1970年(昭和45年) 大学/経済学部経済学科を増設
大学/通信教育部に商学部商学科を増設
野球部が関西六大学リーグに昇格
セント・トーマス大学(アメリカ)でのアメリカ研修を開始
- 1971年(昭和46年) 安威川セミナーハウス(大阪府茨木市)を開校
税理士大阪学院会が結成
- 1972年(昭和47年) 学院島臨海研修所 ※2
(岡山県笠岡市神島沖合)を開校
白井種雄初代総長「藍綬褒章」を受章
- 1974年(昭和49年) 大学/法学部法律学科を増設
大学/外国語学部英語学科・ドイツ語学科を増設
大学院/経済学研究科修士を増設
白井種雄初代総長死去
- 1976年(昭和51年) 大学院/経済学研究科博士を増設
キャンパス拡充整備年次計画を開始
- 1977年(昭和52年) 白井記念大阪学院図書館が完成 ※3

世の中の出来事

- 1963年(昭和38年) 初の連続テレビアニメ「鉄腕アトム」が放送開始
大阪駅前初の横断歩道橋
- 1964年(昭和39年) 東京オリンピック(日本の金メダル16個)
- 1965年(昭和40年) 日本の大学生が100万人を突破
- 1967年(昭和42年) 大阪・阪急千里駅に自動改札機の第1号が設置
- 1969年(昭和44年) 人類初の月面着陸
- 1970年(昭和45年) 日本万国博覧会(大阪万博)開幕(入場者6,421万 8,770人)
植村直己・松浦輝夫がエベレスト登山に成功
日本初の歩行者天国が銀座、新宿、池袋、浅草で実施
マクドナルド
日本第1号店が銀座店にオープン
- 1971年(昭和46年) NHK総合テレビが全番組カラー化を実施
併設高校OB阪神の江夏がオールスターゲームで9連続奪三振
- 1972年(昭和47年) 上野動物園でパンダ公開
札幌冬季オリンピック開催
- 1974年(昭和49年) 長嶋茂雄(巨人)現役引退
セブン・イレブン東京都江東区に第1号店を出店
佐藤栄作がノーベル平和賞を受賞
ハローキティ誕生
- 1976年(昭和51年) 郵便料金値上げ、はがき20円・封書50円
1等1000万円の年末ジャンボ宝くじ発売
- 1977年(昭和52年) 王貞治が国民栄誉賞第1号受賞

募集!! 校友会では、
懐かしの写真を募集しています!

楽しかったあの頃の思い出をみなさんと共有しませんか?
写真とエピソードを添えて下記の校友会事務局まで郵送またはメールにてお送りください。
調整の上、掲載させていただきます。

大阪学院大学校友会事務局 〒564-0011 大阪府吹田市岸部南1-19-15 ステディオオリバーージュ1F
TEL(06)6318-3260 FAX(06)6318-3261 E-mail:koyu@ogu.ac.jp

各界で活躍するOB紹介

OB's introduction

紙面の都合で原稿一部を要約し掲載しております。
詳しい紹介はホームページ
(http://www.egu-koyukai.jp/)でご覧いただけます。



皆様、こんにちは。私は、平成18年に法学部を卒業して、現在、弁護士をしております。

法学部に入学した理由は、テレビドラマの影響で、警察官を夢見たからでした。その後、大学2年生の時に、ゼミナールの先生に裁判の傍聴(見学)へ連れてってもらい、その際、法廷で裁判官や検察官からお話を聞き、大変感激しました。さらに、私は、法学部で勉強中、裁判に携

わる弁護士という職業に憧れました。そして、現在、私は、弁護士として、警察官、検察官や裁判官と仕事をしています。

弁護士としての活動は、離婚や交通事故などの一般民事事件、相手方との交渉を要する事件、刑事事件や少年事件などを行っています。また、私は、ホームレス問題や生活保護法について、特に興味を持って取り組んでおり、弁護士活動もしています。

近年、「司法」は、裁判員制度を通じて、市民の方々の視点を取り入れるようになってきました。弁護士や弁護士会も、市民の方々に開かれた存在となるよう努力しています。もし、裁判傍聴や裁判所・弁護士会の見学に参加したいという方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。また、何かお困りのことがありましたら、ご連絡ください。

現在の自分がいるのは、学生時代をはじめ、これまでお会いした多くの方々のおかげです。今後も、出会いを大切に、一層努力して参りたいと思います。



高麗橋法律事務所 弁護士

山口 博史

やまぐち ひろあき

平成23年 法務研究科 卒
〒541-0043

大阪市中央区高麗橋
2-1-10 高麗新ビル3階
高麗橋法律事務所
TEL 06-6203-4006
FAX 06-6203-7314



私は在学中ワンダーフォーゲル部に所属していました。

特に登山やアウトドアに興味があったわけではありませんでしたが、入学式後、先輩方の熱心な勧誘と、温かくてアットホームな部の雰囲気が入り込んで軽いノリで入部しました。軽いノリで入部したものの、初めての登山合宿は私にとって大変過酷で辛く、その晩テントの中で後悔したことを今でも覚えています。

大変なことも沢山ありましたが、ワンダーフォーゲル部に入部し4年間やり抜いたことで、一生の友人が沢山できました。本当にいい思い出です。

今私は土地家屋調査士、行政書士という国家資格者として事務所を営んでいます。

この仕事に就くきっかけは在学中「就職活動に役に立つかも」と単純な発想で受験を決意し「宅地建物取引主任者試験」に合格することができたことです。

気を良くした私は、卒業後も、色々な資格を取得しました。

「土地家屋調査士」・「行政書士」はその内の1つです。

「土地家屋調査士」あまり知名度の低い国家資格ですが、主に土地の境界線を確認するための測量や、法務局への登記申請を行う公共性の高い業務を行なう国家資格者です。

6年間の修行を経て独立開業、沢山の方に支えていただき、あっという間に2年が経ちました。

今後も現状に満足することなく、専門家として、経営者としてより成長していくため一層の努力と研鑽を積んでまいります。



藤田測量登記事務所 土地家屋調査士・行政書士

藤田 昌宏

ふじた まさひろ

平成14年 法学部

法律学科 卒

〒462-0844

名古屋市北区清水2-1-3

ウイスマ清水201

藤田測量登記事務所

TEL 052-325-2590

とに、感謝の連続である。

将来について、何ひとつ真面目に考えた事がなかった学生時代。現在、関西を中心に、TV・ラジオの番組やCMにナレーションを吹き込むなど、声に関わる仕事をしている。画面に映るスタジオではなく、暗く狭い部屋で、マイクに向かってしゃべる作業。毎回ちがう現場に行き、色々な方と出会い、新しい作品をつくる。

ナレーションは、まず作品があって、それを聞いてくれる人がいるからこそ成り立つものだ。わかりやすいかどうか、聞いていて心地良いか。さらに、それに合った温度や匂いを感じさせるには、どう語れば良いか。学生時代とは一転、真面目に考えてやっている。

就職試験で弾かれ、何がしたいかわからず、ダラダラしていた。そんな時、知人に誘われたオーディション。そこでナレーターという職業があることを知った。「TVでしゃべって、お金がもらえる」と、安易に踏み出してみたものの、そこは厳しいプロの世界。ベテラン、新人に関係なく、実力がなければ、仕事にありつけない。何とか食いつなぎながら、「どうすれば、おもしろくなるか。今の自分に何が必要か?」そんな事ばかり考えてやっていた。徐々に自分なりの型が決まりだし、それにあわせて仕事も増えてきた。

まだまだではあるが、声だけに限らず、映画や舞台への出演、さらには、新聞のコラム連載、CMの制作など、様々な仕事の間も頂いたりしている。

明確な目標があって、この仕事を選んだ訳ではない。思いもよらない変化をいかくくりながら、出会った方々の想いに応えようと、ひたすらもがき続けてきた。学生時代、今の自分を想像することなんて出来なかった。しかし、その時間は、自分が何者なのかを考える貴重な時間だったのかも知れない。にしても、こんな駄文を寄稿させて頂く機会ができるとは、それ以上に想定外であった。

今回、改めて感謝するとともに、チャンスがあれば、何か母校に関わる仕事で御返しできるような、しゃべり続けていきたい。



ナレーター

有田 洋之

ありた ひろゆき

平成6年 経済学部
経済学科 卒

〒530-0003
大阪市北区堂島2-3-9
(株)大阪テレビ
タレントビューロー
TEL 06-6342-5885



私が卒業した昭和57年は、第2期ホテルラッシュの始まりでした。その当時の大阪は、ロイヤルホテルとホテルプラザが中心となり新阪急、東洋などまだ少数のホテルしかなかった時代です。もちろん、私どものホテルがある大阪駅の駅ビルもその当時は存在せず、旧大阪駅から現在の大阪駅へ変わる途中の段階でした。そのビルにホテルが入ると聞き、オープニングスタッフとして入社したのが昭和57年4月、翌58年5月にホテル、

アクティ大阪、大丸梅田店と華々しくオープンしました。

あれから30数年経ち、フロントをはじめとする宿泊部門、婚礼部門、宴会部門を担当。現在は営業部門の中の個人宴会(同窓会やお祝い事)や学校関係の宴会を担当しております。

これまでも校友会の50周年パーティーや、先生方の同窓会、送別会等で多々お世話になっており、もちろん校友会としての利用も今後増えていくことを期待しております。

婚礼宴会では、一般的な挙式はマンネリ化してきており、ホテルからゲストハウスや海外挙式へとスタイルが変わりつつあります。そこで、大阪駅の「時空(とき)の広場」で挙式を行っております。場所の確保の関係もあり、年2回、1日2組のカップルを募集。おかげさまで毎回好評いただいております。厳正なる選考において挙行させていただいております。

写真は2014年10月26日(日)の挙式の様子です。今後も各開催ごとにテーマを設け、ホテルホームページや広告等で案内、募集を行いますので、是非興味のある方、またはお子様の挙式をご検討の際はご連絡をお待ちしております。

学生の時は2年間、アメリカ民謡研究部に所属、活動しておりました。三重は伊賀の田舎から音楽をやりたいと大阪へやってきましたが、頃だけでは通用しない大阪という街の怖さを知り、いつの間にかまわりの連れに感化されボケとツッコミを体で覚える自分がありました。その当時の同期や先輩は、それぞれに進んだ道も違い各方面で活躍しております。最近、フェイスブックで情報や近況がわかり、大変懐かしく思っております。歳を重ねてそれぞれ違った人生を歩んでおりますが、20歳のころに何も考えずギターを弾きまくっていた時代を思い出し、みんな語り合える時間がほしいなと考えるようになってきました。そんな学生時代を過ごせた4年間は、今考えると非常に貴重な時期であったと思います。今後も皆様の活躍を期待しております。



ホテルグランヴィア大阪 営業部 企画販売課

北町 正人

きたまち まさと

昭和57年 経済学部

経済学科 卒

〒530-0001

大阪市北区梅田3-1-1

ホテルグランヴィア大阪

TEL 06-6345-2581(直)

北陸支部

連絡先 大矢文男 支部長
TEL 090-2832-0214

北陸支部活動報告

校友会会員の皆様には益々御健勝のこととお慶び申し上げます。
日頃は本支部の活動に深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
本支部は昨年にも様々な活動を開催しました。6月に金沢で第四回北陸支部総会を岡本会長、金川教授はじめ各支部役員の皆様ご参加のもと開催しました。また、3年連続の参加となった岸辺祭では米、九谷焼、へしご等北陸の特産品を販売し、恒例の年間行事として定着してまいりました。



そして、11月福井で開催されたスーパーレディース駅伝での母校陸上部の応援では、実業団を含む強豪揃いの中、見事初優勝され、晩秋の冷たい雨の中を駆ける選手の姿に参加者一同素晴らしい感動と勇気をもらいました。レース終了後の懇親会では時間の経つのも忘れ後輩の活躍に大いに盛り上がり、酒量もいささか予定を超えてしまったほどでした。

北陸支部は本年、設立5年目を迎えます。今後も、支部活動を通して会員相合の親睦を図り、母校並びに校友会の発展に幾らかでも寄与出来るよう、活発な活動を展開していく所存です。

本年も6月金沢にて第5回北陸支部総会を開催いたします。北陸地区に在住の方の多数のご参加お待ちしております。



総会日程 平成27年6月7日(日) ANAクラウンプラザホテル金沢

東海支部

連絡先 加藤 渉 支部長
TEL 090-4088-2399

東海支部活動報告

春陽の候、校友会の皆様におかれましては益々のご健勝のこととお慶び申し上げます。また東海支部へ日頃からご支援、ご協力を頂き誠にありがとうございます。

さて、東海地方には愛知、岐阜、三重の三県に約2000



名を超える卒業生がおられ、OB活動に参加し協力し合い絆を深めることで大きな力が潜在すると感じられます。

東海支部の活動は、自己啓発、社会奉仕、会員交流と三つの柱があります。今年1月には「地域文化講座」にてノリタケの森、トヨタ産業技術記念館を見学し、技術、伝統、芸術の粋そして未来への新しい夢を通して生れ育った東海地方の文化、産業、生活に触れ向上心を高めました。

通年の社会貢献として「ベルマークを被災地の子ども達へ贈ろう!!」活動での社会奉仕や岸辺祭で射的ゲームを企画参加し、母校近隣の子ども達を楽しみ、笑顔にふれ、心温まる一日でした。

東海支部総会懇親会においては卒業生であるクリアランスのライブに感動しました。これらの活動にて校友会会員の年齢や地域の垣根を越えた交友があり友情が芽生えます。

東海支部では楽しく実りある企画を考えています。是非とも皆様の積極的なご参加、ご協力をお願いいたします。



総会日程 平成27年7月12日(日) キャッスルプラザホテル名古屋

滋賀支部

連絡先 仲野弘子 支部長
TEL 077-573-3954

滋賀支部活動報告

校友会会員の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は、滋賀支部の活動に對しまして、積極的にご参加いただき、また、ご協力、ご支援賜り、心から厚くお礼申し上げます。おかげさまで、滋賀支部も平成27年で9年目を迎える運びとなりました。この間、校友会の会員の皆様方に滋賀県の良さを知っていただこうと、びわ湖が眺望できるホテルや、びわ湖を周航する湖上船において、総会及び交流会を開催させていただきました。また、その他の活動として、ご家族や同級生などで楽しめるボーリング大会の開催や、ボランティア活動としてびわ湖岸の清掃を実施しております。今後とも、引き続き魅力ある活動を展開していきたいと考えておりますので、ぜひ、卒業生の皆様、ご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、会員の皆様方、大阪学院大学の関係者の皆様方のご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げます。



総会日程 平成27年7月19日(日) 琵琶湖ホテル

京都支部

連絡先 山口裕平 支部長
TEL 075-841-0430
新ヤマグチ内

京都支部活動報告

平素は、京都支部に多大なるご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。平成26年7月6日(日)、第12回京都支部総会と懇親会を開催いたしました。お忙しい中、51名に出席して頂きました。総会においては昨年度活動報告や決算報告、来年度の活動計画・予算案について話し合われました。総会終了後の懇親会においては、恒例のカラオケ大会や会員の近況報告などが行なわれ大変盛り上がりしました。

例年利用のホテルが利用できなくなり、今年は京都ブライトンホテルを予定しております。多数の会員の皆さまのご参加をお待ちしております。末尾になりましたが校友会の皆様のもますますのご健勝と、ご活躍を心から祈念申し上げます。



総会日程 平成27年6月28日(日) 京都ブライトンホテル

奈良支部

連絡先 中井二上 支部長
TEL 0745-48-4880

奈良支部活動報告

桜花爛漫の候、校友会会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平成26年6月14日(土)に初夏バーベキュー親睦会をラッテたかまつにおいて開催致しました。

6月29日(日)に第8回奈良支部総会及び懇親会を橿原ロイヤルホテルで開催致しました。当日は、大学より三上教授をはじめ本部、支部の役員、奈良支部の会員を含め約50名の参加者になりました。懇親会のビンゴゲーム大会やカラオケ大会は盛大に行なわれました。

9月7日(日)はボランティア活動として「クリーンアップ奈良」に参加総勢19名で参加致しました。

10月19日(日)には岸辺祭に協賛し「奈良県の特産品」を販売致しました。特に靴下の詰め放題やあてものや大和やさい販売は大変好評でした。

11月8日(土)に秋のバーベキュー親睦会をラッテたかまつにおいて開催致しました。

平成27年1月18日(日)に第8回新年の集いを開催致しました。

奈良支部では役員一同、魅力ある校友会活動を目指しております。

今年の総会、懇親会には多くの卒業生のご家族の参加をお待ち致しております。



総会日程 平成27年6月21日(日) 橿原ロイヤルホテル

岡山支部

連絡先 折田謙司 会計
TEL 086-225-1078

岡山支部活動報告

桃の花の甘い香りが瀬戸内のそよ風に運ばれ、内海には金波・銀波が輝き、春の息吹きを感じられる季節になりました。

さて、大阪学院大学校友会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝の事と存じます。平成26年7月13日(日)岡山プラザホテルにて第14回岡山支部総会及び懇親会を開催いたしましたところ、多くの皆様の出席を頂き厚くお礼申し上げます。また、来賓の方々から温かいご祝辞も頂き、様々な情報交換の場としても、岡山支部と致ししても大変感謝し、懇親を深める事が出来たように思います。

そして、第53回岸辺祭に岡山支部が岡山の特産品の児島のデニム生地、バナナロール等を出店し、今回は新たに湯郷温泉から美春閣女将のゆるキャラが初登場し大好評でした。御協力、御協賛頂きました支部会員様、有難う御座いました。

今年は、岡山支部設立15年目になります。卒業生で岡山出身のクリアランスのライブも予定しています。

岡山支部では、岡山県在住で興味がある方は、是非連絡先までご連絡をお願いします。



総会日程 平成27年7月5日(日) 岡山プラザホテル

広島支部

連絡先 開地順一 幹事長
TEL 084-922-8921

広島支部活動報告

新緑の候、校友会会員の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は大阪学院大学校友会広島支部の諸活動にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当支部では前年に続き支部総会を広島市内で開催しましたところ、大変盛大な総会となりました。

また、10月19日(日)には広島支部として初めて「岸辺祭」に参加させていただき、広島の特産品を販売したところ、どの商品も早々に完売し、盛況のなか終了することとなりました。当日は朝早くから広島を出発し準備など大変なこともありましたが、広島から駆け付けた会員の中には卒業以来三十年ぶりのキャンパスを散策し、タイムスリップした気分を味わえ、また各支部の皆様はもちろんのこと大学関係者、学生、そして何より地域の皆様と交流を深めることができました。

今後とも、広島支部では魅力ある支部活動を目指しておりますので、たくさんの方のご参加をお待ち申し上げます。



総会日程 平成27年6月14日(日) 福山ニューキャッスルホテル

四国支部

連絡先 池田聡博 支部長
TEL 088-884-7550

四国支部活動報告

この度、校友会本部および各支部のご協力を賜り、お蔭さまで四国支部が設立致し、9月28日高知市三翠園ホテルにて設立総会が無事終了しました。

また本部、各支部よりご来賓の皆様にご出席賜り、大変感謝しております。

池田支部長の「私はロッキーになった...」の挨拶を皮切りに、長時間にわたる宴席での親睦は大変にざわい、皆様楽しんで頂いた事と思います。

支部設立に関しては目的の一つ、「会員の親睦」を考え、まず連絡・情報の浸透を考慮しすぐにホームページの案が出ました。大急ぎで作成し、四国支部設立当日になんとか披露する事ができよかったと思います。またその後沢山の皆様からWEBを介して連絡ができ、今後の情報発信や連絡がスムーズに行くことだろうと思われま。

総会・親睦会の一部は早々とホームページにて掲載致しておりますので、ぜひご覧下さい。



総会日程 平成27年7月26日(日) 東京第一ホテル松山

Campus News

～ジューシーな美味しさの揚げたてトンカツ専門店～

営業時間(基本)
月～金曜日11:00～14:00



2014年10月、トンカツ専門店「ふじカツ」が12号館1階にオープンしました。

しっかりと筋切りしたやわらかい豚肉と、独自の配合でブレンドしたパン粉を使用しているため、サクサクでジューシーなカツが味わえます。また、注文が入ってから揚げるため、いつでも揚げたての美味しさをご提供しています。

おすすめメニューは、「ふじカツ(豚ロースカツ)」と「ジャンカツ(ジャンボチキンカツ)」です。低価格でボリューム満点の本格的なカツがお楽しみいただけます。その他にも、多数のメニューを揃えておりますので、皆様ご来学の際は是非ご利用ください!



クラブレポート CLUB REPORT

アメリカンフットボール部 PHOENIX



平成8年12月8日 2部入れ替え戦 勝利



高野氏はNFLレギュラーシーズン、SUPER BOWL等のNHK・BS解説を行っている著名人でもあります。平日頃から「一流の選手である前に、一人間として、一社会人として一流であれ」という指導方針のもと、生活面も含めた学生指導に当たっています。

平成15年(2003年)、DivⅡ秋季リーグ戦において優勝し、創部以来初めてDivⅠ(1部)との入替戦に臨んだものの、42対0というスコアで敗退し「1部」の大きな壁を痛感いたしました。

平成19年には高野氏がヘッドコーチから総監督となり、平成20年にはチーム名を「BULE PHOENIX」より「PHOENIX」へ変更し、大学全てのユニバーシティクラブ(強化指定クラブ)の名称がPHOENIXに統一されました。

そして昨年度(平成26年度)は、秋季DivⅡリーグ戦においてDivⅢとの入替戦出場となりましたが、10-3で勝利し、DivⅡ残留という戦績となっています。

我々は創部以来「DivⅠ昇格」という目標をもって活動しておりますが、今年こそ、その夢を実現すべく、部員・スタッフ一同で目標達成できるよう更に精進して参りますので、今後ともOB・OGの皆さまの温かいご声援をよろしくお願いいたします。



大阪学院大学体育会アメリカンフットボール部は昭和45年(1970年)に創部され、今年で45年目を迎えております。

「アメリカンフットボール」という競技は如何にして自陣を拡大させるかというスポーツであり、その中には一発逆転を可能にする華麗なパスや、速く美しいランプレーもありますが、もっとも特徴的なものは、タックルをはじめとする激しいボディコンタクトです。緻密なプレーを成功させるためには対戦相手を研究する(スカウティング)や日々のフォーメーション練習が欠かせません。このため、綿密な準備(分析・判断・実行)をしてこそ、勝利掴めるスポーツでもあります。

クラブのモットーは「和をもって剛を制す」如何に屈強な相手に対してもチームの和で対峙していくという意味です。

クラブ創設から関西学生アメリカンフットボール連盟に所属し近畿学生大会へ出場。そして、平成5年秋季リーグ戦が関西学生アメリカンフットボール近畿学生大会から「関西学生アメリカンフットボール関西学生リーグ」へと名称変更されました。

平成8年関西学生アメリカンフットボール連盟DivⅢ(3部)Cブロック秋季リーグ戦において全勝優勝、後の入替戦においても勝利し、念願のDivⅡ(2部)昇格を果たしました。

平成13年には、鹿島DEERS(現:LIXIL DEERS)ヘッドコーチを務めていた高野元秀氏をヘッドコーチに迎え指導体制の強化を図り、チームの名称も「CRUSADERS」から「BULE PHOENIX」に変更しました。

教員からのメッセージ

私は、平成8(1996)年に大阪学院大学の国際学部に着任しました。今でも、つい最近来たように感じる事が少なくないのですが、いつの間にか20年近い年月が過ぎていました。数年前から外国語学部の所属となり、外国語学部での仕事に努力しています。

外国語学部では、2013年度入学生から、英語実践コースと英語教育コースから成る2コース制が取られています。英語実践コースでは、主に国際的なビジネスの分野を意識し、高い実践力と語学関係の資格取得でグローバルに活躍できる人材を育てることを目指しています。一方、英語教育コースでは、教育の現場や学術的な領域に挑戦できる英語力を身につけることを目指します。特に教壇に立つことを目指す学生の皆さんは、教職課程の履修などと併せて努力を続けているところです。

教室での勉強を中心とした学生生活ですが、健康管理を抜きに学生生活を考えることはできません。特に、おいしく健康的な食事をとることのできる学生食堂の役割は重要です。最近、学生食堂の一部が新しくなりました。これまで以上に快適で充実した学生生活が送れることと思います。

また、健康ということに関しては、クラブ活動等を通して、体力づくり

心身をしっかり鍛えて

充実した学生生活を

や健康増進に励んでいる皆さんを大学でよく見かけます。学生時代にスポーツなどで心身をしっかり鍛えることは将来的に必ずためになることであり、普段の授業や勉強の指導で学生と話するときなどにも、常に思い起こすようにしています。最近では陸上競技部(女子)の活躍が伝えられています。様々な種目で学生が努力していることは、スポーツと勉学の両立という観点を考えても、大変喜ばしいことだと思います。

大阪学院大学は、大阪という大きな都会の郊外に位置していますが、近くには豊かな自然があります。そのような恵まれた自然環境に親しみながら、学生が学問に取り組むことを少しでもサポートできればと思っています。



外国語学部 教授
近松 明彦

私のお勧めの一冊

皆さんは日本人ですか?はいと答えた方、ではなぜあなたは日本人ですか?日本で生まれ育ったからですか?国籍が日本だからですか?親が日本人だからですか?

皆さんが日本という国を強くイメージするとき、それはどのような時でしょうか。サッカーのワールドカップ、野球のWBC、夏や冬のオリンピック、様々なスポーツの国際大会のときにスタジアムやテレビの前で“日の丸”を振り、“NIPPON”を唱え、揃いのユニフォームを着ている人もたくさんいます。スポーツというのは、個人の争いだけでなく、国への帰属意識を感じる機会でもあります。しかしそれらをどのようにして感じるか。それは皆さんが接するメディアによって形成されている文化でもあります。

この本ではテレビやラジオ、新聞、雑誌などといったメディアがどのようにスポーツを描いているのか、メディアが描き出すスポーツのストーリーによって私たちがどのような影響を受けているのかをいくつかの項目に分けて解説しています。

ではこの本の一部分を抜粋して見ましょう。

『父親と男の子が横断歩道を渡っているところへ、大型トラックが突っ込んできました。父は即死しました。男の子は大怪我を負い、救急車で病院に運ばれました。病院に着いた男の子を、外科医が確認しました。外科医は叫びました。「息子!これは私の息子!」』(p.93より抜粋)

さて、みなさんはこの外科医と男の子の関係をどのように感じましたか。このとき外科医が女性で、母親であるという考えを持たれた方はどの程度いるでしょうか。実はメディアが伝えるスポーツというのはジェン

ダー、つまり社会的・文化的に生み出された男女の差異が大きく影響を及ぼしています。男性アスリートに対しては、身体的な力強さ、自身の成長、メンタルの強さ、技術の向上などにスポットが当てられることが多いのに対し、女性アスリートに対しては家族の支え、コーチとの二人三脚、チームの仲間の協力など、アスリートを取り巻く環境にスポットが当てられることが多くあります。このようにメディアはスポーツの裏のドラマを伝えようとしています。しかしそのドラマの描き方も男女のアスリートで差があり、またメディアから情報を受け取る側の見方、感じ方も大きく影響しています。

この本ではナショナルなもの、アスリートの物語、ジェンダーによる報道の違い、スポーツ界の神話・ステレオタイプ、そしてスポーツ界のヒーローという項目に分けて、メディアが作り出すスポーツの世界を解説しています。メディアを介さない、生のスポーツだけに接するということは滅多にありません。見聞きするスポーツがどのように形成されているか、ぜひ一度読んでみてください。



経営学部 講師
松尾 信之介

書名:『メディアスポーツ解体〈見えない権力〉をあぶり出す』

著者:森田 浩之 発行者:遠藤 絢一 発行所:日本放送出版協会(NHK出版)

教員人事

(平成26年12月12日現在)

●法務研究科
田邊 光政 教授
中山 勲 教授
村井 敏邦 教授
●法務研究科・法学部
本間 義信 教授

●商学部
伊佐 健治 教授
●経済学部
久我 清 教授
三島 英治 教授

●外国語学部
海地 泰行 教授
古橋 政子 准教授
●国際学部
神田 靖子 教授

●情報学部
橘 啓八郎 教授
●経営実務科
市居 米子 教授

●国際センター
朴 都暎 講師
●教育開発支援センター
正岡 孝昭 講師

(平成27年3月31日 退職予定)

平成26年度 総会・懇親会 開催

平成26年5月17日(土)正午より母校大阪学院大学本館7階ホールにおいて、校友会総会が開催されました。
富田幹事による司会進行で、岡本会長より開会の挨拶を頂きました。
議長には橋本副会長、書記には辻幹事・原田幹事が承認され、次の通り議事が進行しました。

次 第	一、開会のことば
	二、会長あいさつ
	三、総長あいさつ
	四、事業報告
	五、決算報告
	六、会計監査報告
	七、役員改選
	八、事業計画(案)
	九、予算(案)
	十、閉会のことば以上

事業報告について

森田副会長から次の通り報告があった。

1. 会報(第30号)を平成25年4月1日付で発行
2. 平成25年度大阪学院大学校友会総会・懇親会開催
3. 校友会入学奨励金支給
4. 学生奨励金支給
5. 校友会奨学金支給
6. 卒業記念品を作成し平成25年9月および平成26年3月卒業生に配付
7. 岸辺祭に協賛

平成26年度の事業計画(案)について

宮地副会長から平成26年度事業計画について次の通り説明があった。

1. 会報(第31号)を平成26年4月1日付で発行
2. 平成26年度大阪学院大学校友会総会・懇親会開催
3. 校友会入学奨励金支給
4. 学生奨励金支給
5. 校友会奨学金支給
6. 卒業記念品を作成し平成26年9月および平成27年3月卒業生に配付
7. 岸辺祭に協賛
8. 四国支部設立準備

決算報告について

高田会計より決算報告書に基づき報告があった。

会計監査報告について

石原監査役から平成25年4月16日(水)、黒石・石原両監査役により監査を行った結果、正確に執行されているとの報告があった。



平成26年度予算(案)について

前野会計より「平成26年度大阪学院大学校友会予算書(案)」に基づき説明があった。

各議事について報告・説明の後、質疑応答があり、議長から承認を求め全ての議題が満場一致の拍手をもって承認されました。

以上により本総会の議事を終了し、司会者から総会出席者に対し審議協力の謝意が述べられ閉会となりました。総会後は出席者の記念写真が本館前にて行われ、懇親会へと移動されました。

懇親会の様子

総会終了後は、卒業生でアカペラユニットとして活躍している「クリアランス」のオープニングセレモニーで始まり、岡本会長の挨拶、角田学生部長より祝辞、森田副会長の乾杯の発声を頂き、歓談のひと時を過ごしました。
吹奏楽部の皆さんには、ドラマの主題歌などの合奏を披露していただき会場の皆さんは手拍子をしながら楽しんでいました。「バツたおじさん」として活躍されている河村信幸さんの手品に加え、ビンゴ大会でも盛り上がり楽しい懇親会を開く事が出来ました。

また、卒業生の交流の場として、昭和44、59年の卒業生を懇親会にご招待させて頂き、ご参加いただいた皆様には大変ご好評をいただきました。これからも皆様に喜ばれる企画を考えてまいりますので是非ご参加下さい。



平成 25 年度大阪学院大学校友会決算報告書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

収入の部

(単位:円)

科 目	予算額	決算額
会 費 収 入	36,660,000	40,200,000
受 取 利 息	0	3,460
校友会維持基金取崩収入	0	0
雑 収 入	0	0
前 年 度 繰 越 金	15,566,917	15,566,917
合 計	52,226,917	55,770,377

支出の部

(単位:円)

科 目	予算額	決算額
校 友 会 維 持 基 金	0	0
校 友 会 奨 学 基 金	0	0
校友会館建設特定預金	0	0
校 友 会 奨 学 金	1,250,000	1,250,000
入 学 奨 励 金	3,000,000	800,000
学 生 奨 励 金	500,000	150,000
会 議 費	300,000	150,307
事 務 費	250,000	218,400
慶 弔 費	100,000	39,150
総 会 費	2,000,000	1,465,363
会 報 費	2,500,000	1,999,999
通 信 運 搬 費	3,200,000	3,152,984
支 払 手 数 料	100,000	55,897
旅 費 交 通 費	3,000,000	3,587,206
卒 業 記 念 品 費	3,500,000	3,373,650
支 部 助 成 費	7,500,000	7,457,033
備 品 購 入 費	150,000	58,590
保 険 料	50,000	13,500
水 道 光 熱 費	350,000	288,439
行 事 協 賛 金	3,500,000	2,768,030
事 務 機 使 用 料	700,000	521,552
図 書 費	50,000	46,190
賃 借 料	3,906,000	3,906,000
人 件 費	8,000,000	6,945,200
印 刷 製 本 費	100,000	62,296
消 耗 品 費	500,000	88,621
修 繕 費	50,000	0
委 託 費	157,500	157,500
雑 費	1,000,000	1,030,778
予 備 費	6,513,417	0
小 計	52,226,917	39,586,685
収 支 差 額	0	16,183,692
合 計	52,226,917	55,770,377

財 産 目 録

資産の部

平成26年3月31日

科 目	金 額 (円)	備 考
流 動 資 産	(31,186,489)	
現 金	1,317,833	
普 通 預 金	21,078,656	三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行吹田支店他3行
郵 便 振 替	8,790,000	岸辺駅前郵便局
固 定 資 産	(18,163,380)	
建 物 付 属 設 備	14,010,500	校友会事務所内装・電気工事費(注1)
敷 金	4,000,000	南オクダファミリー 預け入れ
電 話 加 入 権	152,880	(06)6318-3260,(06)6318-3261
合 計	49,349,869	

(注1)建物付属設備の取得合計額14,010,500円の償却累計額は12,494,561円である。

負債の部

科 目	金 額 (円)	備 考
流 動 負 債	(871,865)	
未 払 金	800,000	入学奨励金8名分
預 り 金	71,865	社会保険料・源泉所得税
合 計	871,865	

平成 26 年度大阪学院大学校友会予算書(案)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

収入の部

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
会 費 収 入	36,165,000	大学 @15,000円×1,232名(1,354名×91.0%)=18,480,000円 @15,000円×1,121名(1,232名×91.0%)=16,815,000円 短大 @15,000円×30名(33名×92.0%)=450,000円 @15,000円×28名(30名×92.0%)=420,000円 在籍者大学・短大とも平成26年4月1日現在数に基づく。
受 取 利 息	0	預金利息
校友会維持基金取崩	0	
前 年 度 繰 越 金	16,183,692	
合 計	52,348,692	

支出の部

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
校 友 会 維 持 基 金	0	
校 友 会 奨 学 基 金	0	
校友会館建設特定預金	0	
校 友 会 奨 学 金	1,250,000	@250,000×5人
入 学 奨 励 金	3,000,000	
学 生 奨 励 金	500,000	
会 議 費	300,000	
事 務 費	250,000	
慶 弔 費	100,000	
総 会 費	2,000,000	
会 報 費	2,500,000	会報第31号印刷代等
通 信 運 搬 費	3,500,000	総会案内・会報発送代金・電話料金等
支 払 手 数 料	100,000	
旅 費 交 通 費	3,500,000	
卒 業 記 念 品 費	3,500,000	
支 部 助 成 費	8,000,000	
備 品 購 入 費	150,000	
保 険 料	50,000	火災保険料
水 道 光 熱 費	350,000	
行 事 協 賛 金	3,500,000	
事 務 機 使 用 料	700,000	
図 書 費	50,000	
賃 借 料	3,906,000	@325,500×12
人 件 費	8,000,000	
印 刷 製 本 費	100,000	
消 耗 品 費	500,000	
修 繕 費	50,000	
委 託 費	162,000	
雑 費	1,000,000	
予 備 費	5,330,692	
合 計	52,348,692	

基金繰入内訳表

平成26年3月31日

科 目	金 額 (円)	備 考
校友会館建設特定預金	349,600,000	みずほ銀行吹田支店他1行
校友会維持基金	42,510,017	岸辺駅前郵便局 りそな銀行吹田支店他1行
校友会奨学基金	134,600,000	みずほ銀行吹田支店他2行
合 計	526,710,017	

平成25年度収支決算書・財産目録・基金繰入内訳表を上記のとおり報告いたします。

平成26年4月16日

会 長 岡 本 寿 和 郎
会 計 高 田 純 一 郎
会 計 小 松 久 美 子 郎
会 計 前 野 晃 久 郎

監 査 報 告 書

大阪学院大学校友会 平成25年度収支決算書・財産目録・基金繰入内訳表、
各項の調査を遂げ、その正確なることを認定いたします。

平成26年4月16日

監 査 役 黒 石 健 弘 郎
監 査 役 石 原 淳 行 郎

学生奨励金贈呈報告

毎年、優秀な成績で全国大会などに出場したクラブ、本校の為に慈善事業をした団体に対し、校友会から学生奨励金を贈呈しています。



月 日	クラブ・団体名	大会・主催者名
H26年10月21日	陸上競技部	第32回 全日本大学女子駅伝対校選手権大会
H26年11月5日	陸上競技部	第76回 関西学生対校駅伝競走大会 丹後大学駅伝
H26年11月19日	バスケットボール部	第66回 全日本大学バスケットボール選手権大会
H26年11月19日	バレーボール部	第61回 秩父宮賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会

全日本大学女子駅伝で3位入賞！ 昨年の雪辱を果たす！

「平成26年10月26日に仙台で開催されました第32回全日本大学女子駅伝対校選手権大会に6年連続21回目の出場。

トップにあと24秒差の2時間5分00秒でチーム過去最高順位の3位入賞を果たすとともに来年度の出場権(シード権)を獲得しました！」



昨年度の関西学生女子駅伝(予選会)で、全日本大学女子駅伝3連覇中の立命館大学を抑えて2連覇を果たし、第32回全日本大学女子駅伝対校選手権大会全日本大会に出場する陸上競技部女子チームを応援するため、今年もバス3台を擁して大会が開催される仙台市への応援ツアーを実施いたしました。特に今年は一昨年の成績(第5位)を上回る成績が期待されるなか、大学職員、吹奏楽部・チアリーダー部・陸上競技部の部員や一般学生等とともに校友会本部・



北陸支部役員を含めた総勢80名が現地入りを行いました。

現地では岡本会長とも合流し、6班に分かれて各地点で出走する選手たちに熱いエールを送りました。

今年のチームは、昨年14位でシード権も獲得できずに悔しい経

験をした4年生が主力となり、これに1・2年生が加わったメンバーでこの大会に挑み、創部以来最高順位となる3位の成績を収め、次年度大会におけるシード権を獲得、さらにエース区間の5区を走った野田選手は区間賞(区間新記録)を獲得しました。

この勢いは止まることを知らず、同チームは11月に開催の第30回FUKUIスーパーレディース駅伝では初優勝、そして、12月に富士市・富士宮市で開催された富士山女子駅伝(全日本大学女子選抜駅伝競走)では見事準優勝を果たし、昨年の全国大会での雪辱を果たす快挙を成し遂げました。

これからも志水監督・弘ヘッドコーチの厳しい指導のもと、今年こそ念願の「日本一」を成就されることに期待したいと思います。



陶芸無料教室開催

内 容 一人一点手びねり。(皿・花生などを予定)当日は形成までになります。

焼成後の作品は引き取り、又は送付(各自負担)となります。

日 時 2015年8月4日(火)～6日(木) 14:00～16:00

場 所 いずれか一日で現地集合「二上窯まんだら焼工房」
奈良県葛城市染野123番地 TEL:0745-48-4880
近鉄南大阪線「当麻寺」駅下車 徒歩約10分 駐車場なし

対 象 在学生・卒業生および家族(各日10名様)

お申込 7月31日(金)までに校友会へご連絡ください。 TEL:06-6318-3260

H P <http://mandarayaki.blog.so-net.ne.jp/> 陶芸体験の様子をご覧になれます



大阪学院大学 第53回 岸边祭 「百花繚乱」

～咲き乱れる花々のように～
平成26年10月18日(土)・19日(日)

晴天の中、昨年も校友会恒例のキッズショーを開催しました。
「ハピネスチャージプリキュア!」「仮面ライダードライブ」の2本立てを
午前・午後の各2回の公演で、ショー終了後はキャラクターとの写真撮
影もあり、子供たちは歓声を上げ大喜びでした。また、支部による模擬
店出店では6支部の協賛があり、大盛況の中、終了する事が出来まし
た。今年の岸边祭は、10月下旬に開催予定です。
みなさまのお越しを心よりお待ちしております。

**今回は6支部が
協賛してくれました!!**

校友会は
19日(日)
キッズショーに
協賛!

北陸支部



富山:ブラックラーメン・
白えびせんべい
石川:丸谷焼・
加賀のおかき
福井:福井県産コシヒカリ米・
鯖のへしこ

今年も盛り沢山の品数を
協賛いただき、やはり一番の
人気はお米で早々に
完売となりました。

東海支部



ラスク販売・
ハズレなしの射的

射的には多くのお子さん
で列がでか大賑わい。
ラスク販売においては支部長
自らワゴンで販売に回ると
いう一面もあり、楽しい
模擬店となりました。

滋賀支部



川魚の鮎炊き

川魚のえびまめ・ごり・
鮎などのいろいろな
種類のつくだ煮や、
びわ湖の代表鮎ずしと
沢山の商品が店先を
賑わせていました。

奈良支部



靴下つめ放題・
お楽しみ袋・奈良漬・
三輪そうめんなど

開催前から今年も靴下の
詰め放題があるのか?と
問合せがあるくらい大人気で
大勢の方が袋を片手に
楽しそうにしていました。

岡山支部



キムラヤのバナナロール・
備前焼・
ジーンズ(B級品)など

今年はゆるキャラの
「いずみん」も応援に駆け
付けてくれました。
ジーンズもサイズが合えば
お得とあって試着する方が
絶えず大人気でした。

広島支部



カキ醤油・
尾道ラーメン・
和菓子

カキ醤油など珍しい商品も
あり喜ばれていました。
今年初参加でしたが、どの商品も
早々に完売し盛況の中
終了となりました。

大阪学院大学校友会

総会ならびに懇親会 開催案内

日 時:平成27年5月23日(土)

総 会:大阪学院大学本館7階ホール
12:00~(受付11:30~)

懇親会:大阪学院大学14号館02-01教室
13:00~(受付12:30~)

会 費:一家族につき3,000円(当日徴収)
*平成26年9月、平成27年3月に
卒業された新会員の方は無料です。



<お願い>

ご出席の場合は平成27年5月14日(木)必着で、同封のハガキにて返信して下さい。

懇親会では、現役クラブ生によるアトラクションやイベント、お子様コーナー、
料理コーナーを設けておりますので、ご家族揃ってお楽しみいただけます。
是非、ご家族お誘い合わせの上お越し下さい。

特別ご招待

昭和45年・60年の卒業生の皆様へ

平成27年5月23日(土)の懇親会にご招待します。(会費無料)

校友会では、多くの卒業生の方々に校友会活動を知って頂き、会員相互の親睦をより一層
深めて頂きたいとの思いから、卒業30・45年を迎えられる皆さまに是非懇親会にご参加
頂きたいと願っております。

そこで本年は、昭和45年・60年の卒業生の皆さまをご招待することといたしました。
久しぶりとなる母校を訪ね、校友の皆さまと楽しい交流のひとつをすごされませんか?
なお、校友会では今後も卒業30・45年を迎えられる皆さまを順にご招待いたします
ので、同窓生お誘い合わせのうえ、是非ご参加ください。

*本年度は、昭和45年・60年にご卒業の皆さまは、校友会費の納入状況に関係なく無料でご招待します。

なお、卒業年に関係なく参加費をお支払いいただければ卒業生ならびにご家族は、どなたでも懇親会への参加は可能です。

<お問合せ>大阪学院大学校友会 TEL(06)6318-3260 E-mail:koyu@ogu.ac.jp

日本学生支援機構(旧・日本育英会)からのお知らせ

日本学生支援機構(旧・日本育英会)の奨学金を返済されている方(卒業生)で、経済的困難により返還が困難になった場合は
「奨学金返還期限猶予願」もしくは「奨学金減額返還願」を日本学生支援機構に提出してください。

返還期限猶予・減額返還制度の詳細については、ホームページ <http://www.jasso.go.jp> または、電話(ナビダイヤル:0570-666-301)でご確認ください。